

のうがくかい 「なごやか農楽会」だより

第56号(10月号)
平成30年10月10日発行
なごやか農楽会事務局

都市農業・農地の今後

農家の援農に行き、今後都市農業はどうなるのだろうと考えてしまいます。農家の方から「農作業がきつい割にはもうからないので後継者がいない。私たちの代で農業は終わりだ。」という話しをよく聞きます。

農林水産省の話しでは、都市農業の役割として

- (1) 新鮮で安全な農産物の供給
- (2) 身近な農業体験・交流活動の場の提供
- (3) 災害時の防災空間の確保
- (4) 安らぎや潤いをもたらす緑地空間の提供
- (5) 国土・環境の保全
- (6) 都市住民の農業への理解の醸成

等が出ております。

これからの都市農業は、農業に興味をもった人が脱サラをして野菜等を生産したいということで、古来からの農業が続いていくという見方もできますが、最近では、一般の市民の方が、新鮮なものを食したり、無農薬野菜を簡単に手に入れるために家庭菜園が流行しつつあります。そして、そのような糸口を見つけた人々が、農地を借りたりして野菜を作り、その周囲の人々も栽培に興味を持ち関心が高まることにより、都市農地を守ることに繋がっていけばよいのではないかと思います。その一端を担うのがなごやか農楽会ではないでしょうか。

副会長 間瀬和夫



(名古屋市農業センター)

研修会

秋の研修会について

秋の研修会は産直市場のげんきの郷(大府)の見学会を開催しますので多くの会員の皆様の参加をお願いします。(詳細は、別添研修会案内文及びパンフレットをご覧ください) 今回の研修会では懇親を兼ねた昼食会も行いますので、例年行っている、冬の懇親会は行われません。

日時 11月27日(火)
集合 9時30分(大府駅西口)
げんきの郷での研修と見学等
解散 14時25分(大府駅西口)
参加費 2500円
(案内文等をご覧ください)

農楽コーナー

農業センターまつりの協賛

今年の農業センターまつりは11月3日(土)～4日(日)に行なわれます。なごやか農楽会は、野菜(発芽観察)栽培セット・ペットボトル稲づくりセットの販売で協賛します。(なお当日の駐車場は有料です)



昨年の農業センターまつり ブースの様子

各支部の活動

てんぱく支部			
月	延人数	延時間	主な活動
7	57	163	カボチャ収穫、ヘタ取り、収穫ツアー、カボチャ箱詰め、カボチャみがき・皿拾い、草取り
8	27	53	大根種まき、ニンジン種まき、草取り、ブドウ販売、収穫

みどり支部			
月	延人数	延時間	主な活動
7	0	0	夏休み
8	0	0	夏休み

もりやま支部			
月	延人数	延時間	主な活動
7	21	42	トマト片付け、玉ネギ皮むき等 ブドウつるきり、カラス対策、獣害対策・園内清掃、ブルーベリー収穫、畝間に麻袋敷詰
8	12	24	マルチ片付け、マルチ貼り準備、玉ねぎ皮むき、幼稚園ブドウ狩り手伝い、ブルーベリー収穫、梅の剪定

港・中川支部			
月	延人数	延時間	主な活動
7	27	117.5	糸切り、トウモロコシ畑の水やり、袋積み、トウモロコシ販売、もぎ取り体験ハウス箱作、シール貼り、紐取り、アグリ畑除草、コーン雄花カット、枝豆収穫、ネギ出荷前清掃
8	41	126	畑の草取り、耕耘、畝作り、野菜収穫、

評議会報告

8月度会議 (休 み)

9月度会議 (9月8日開催)

報告事項

① 各支部長より、前月の活動報告、当月の活動計画の説明がなされました。

② 会員 171 名会費未納者 13 名

審議・検討・依頼事項

① 秋の研修会について

産直市場のげんきの郷 (大府) 見学会、申込み方法・担当等詳細について審議

② 農業センター祭りについて

野菜 (発芽観察) 栽培セット・ペットボトル稲づくりセットの販売の詳細を審議

③ ボランティア育成講座受講生に援農活動の紹介を 12 月 15 日の農園めぐり開催

(天白町野並) 時に、事務局が行う。このため各支部長への協力依頼があった

④ 農楽会 20 周年企画の検討を開始

⑤ ホームページ運営等の P J の検討を開始

あ と が き

本号は、研修会の日程等について早く連絡するために前倒しで発行しました。げんきの郷 (大府) での研修と見学と同時に懇親を兼ねた昼食会を行いますので多く方の参加を期待しています。暑い夏も終わりこれから援農しやすい気候となってきます。元気に援農しましょう。

(事務局発行担当 水野・川合)

平成30年度なごやか農楽会研修会について

1. 研修先「げんきの郷」大府市吉田町正右エ門新田1-1 TEL0562-45-4080

【概要】 J Aあいち知多の子会社「げんきの郷」が運営。

日本最大級の産地直売所。年間200万人超の集客力。平成12年オープン。
「農」と「食」をテーマにした都市農村交流複合拠点施設。

2. 研修目的等

「げんきの郷」スタッフから、(1)『どんな野菜・果物が、どの地域から、何時頃、どれ位、「げんきの郷」に届いているか』、『どんな状態で出荷されているか、出荷農家にどのようなお願いをしているか』をお聞きし、(2)野菜・果物の流通や出荷作業等で配慮すべきことを理解し、今後の援農作業に活かす。(3)また、『都市近郊農業の今後』等をお聞きし、(4)都市農業について考えるきっかけにする。

研修内容等

- (1) 実施日 平成30年11月27日(火)
(2) 会費 2,500円(昼食費、研修費等)当日、現地にて徴収いたします。
(3) 募集人員 48名(会員限定。48名を超える場合、抽選となります)
(ご注意) 抽選の場合、研修に出席できないことがあります。
予めご承知おきます。
なお、抽選の結果、研修に出席できない場合、その旨ご連絡とさせていただきます。

(4) 行程

集合場所、時間	① JR大府駅西口	9時30分(マイクロバスで移動)
(注1)	② 「げんきの郷」到着	9時45分
	○研修(あすなる舎)	10時30分~11時30分
	○昼食(兼懇親会)	11時45分~13時頃
	○自由時間	13時頃 ~14時
	③ 「げんきの郷」出発	14時10分(マイクロバスにて移動)
解散場所、時間	④ JR大府駅西口	14時25分

(注1) *マイカーによる現地集合可

(注2) 研修当日の連絡は、木村迄 090-6583-7103

4. 申込について

出席を希望される方は、同封の研修会申込書(ハガキ:各自で切手を貼付願います)を返送願います。

返送期日:10月末日迄

メールによる申込も受け付けます。所属支部、お名前、期その他、現地(げんきの郷)への行き方(①又は②)『同封の研修会申込書』を参照し、支部毎の送信先にお送りください。

(支部毎の送信先)

てんばく支部 杉野 sugino57@gmail.com みどり支部 橋本 enjoy-asa@xj.commufa.jp
もりやま支部 佐藤 se-satoh@k7.dion.ne.jp 港中川支部 山内 nobdon_0114@icloud.com

5. その他

(1) マイカーによる現地集合も可能です。

・申込書に『②マイカー等にて、現地集合する』旨、ご記入(2に○を付与)願います。
マイカーご利用の場合、午前10時15分迄に、あすなる舎(げんきの郷内施設)にお集まり下さい。

(2) マイクロバスの定員は、28名です。

28名を上回る場合、JR大府駅西口から知多交通バスをご利用頂くことになります。
知多交通バスをご利用頂く場合、別途、詳細をご連絡させていただきます。